

ニュースリリース PGJPR22-026

メディア関係者 各位

2022 年 10 月 11 日

ピアッジオグループジャパン株式会社

アプリリアの初世界タイトル獲得から 30 年を記念する 100 台限定特別モデル  
RSV4 XTRENTA をアプリリアレーシング から発売



2019 年発表の RSV4 X、史上最もパワフルかつ最軽量のハイパーネイキッドバイク Tuono X を送り出してきたアプリリアレーシングは、アプリリア初の世界選手権タイトル獲得 30 周年を記念し、個性溢れるアプリリア RSV4 XTrenta を発表し、V4 プロジェクトを再発進させます。

ノアールのレーシング部門が手がけた RSV4 XTrenta は、アプリリアレーシングのエンジニアリングと MotoGP テクノロジーから生まれた最も過激で高性能なアプリリア RSV4 です。世界初のリアウィング及びアンダーウィング搭載し、洗練されたエアロダイナミクスを実現しています。サーキットの楽しみを最大限に高めるかつてないパフォーマンスは、わずか 166kg の車重にして 230 馬力エンジンを搭載。レーシングエレクトロニクス、サスペンション、Sc-Project 製の専用エグゾーストを装着し、レース仕様のセットアップとなっています。

素材、コンポーネント、エレクトロニクス、細部へのこだわり、エアロダイナミクスにおいて、史上最も MotoGP に近い技術を搭載したマシンです。近年さらに注目度の高まるエアロダイナミクスの分野において、アプリリアレーシングは 2022 年シーズンに新たな RS-GP を投入し、フロントランナーとしての存在感を放ちました。

これほど高度なエアロダイナミクスを誇るバイクの一般発売は史上初の試みです。カーボンフェアリングの全パーツは MotoGP と同じ工程による **PAN Compositi** 製。ダウンフォース性能を向上させながら抵抗を減らす新設計のフロントウィングと、全く新しいテールリアウィングの両方を搭載。RS-GP には 2019 年から搭載し MotoGP では「スプーン」と呼ばれる、スイングアームに取り付けられた下部ウィング「**アンダーウィング**」を世界で初めてを採用し、ダウンフォース量を 25% 向上させ、4% の空気抵抗の軽減を実現しました。

2022 年のアプリリア RSV4 ファクトリー 2022 という既に秀逸なマシンをベースの出発点に、アプリリアレーシングが全網羅的改良を加えて完成させた RSV4 XTRENTA。圧縮比を高め、最高出力 **230 馬力** を実現したエンジンに、アプリリアレーシングの排気システム開発を全て手掛けるパートナー企業 **SC-Project** が特殊チタンとカーボンで完成させたエグゾーストシステムを合わせ、さらに MotoGP、F1 などに採用されているスプリントフィルター・エアフィルターを搭載。また MotoGP にも使用されるフルチタン製サイレンサーのオプション販売も予定しています。ラジエーターとオイルクーラーには、高性能かつ過酷なサーキット走行を想定した、スーパーバイク発祥の Taleo Tecnoracing 製を採用しました。



イタリア生まれのアプリリア V4 エンジンの性能を制御するのは、Magneti Marelli 製の専用コントロールユニットを採用。**PBR** ブランドのチタン sprocket (こちらも XTrenta 専用)、**JetPrime** のレーシングパネル、Spider 製 CNC フューエルキャップの構成です。

シャシー面では、RSV4 の高品質なシャシーに、Andreani とアプリリア MotoGP のエンジニアが共同で改定した Ohlins 製サスペンションを採用し、さらなるパフォーマンスの向上を図りました。ビレットのステアリングプレートは、アプリリアレーシングの専用品です。フロントに GP4-MS ビレットモノブロックキャリパーと 330mm 径の T-ドライブディスクを装着したブレーキシステムは、最高峰の Brembo 製。鍛造マグネシウムの Marchesini M7R GENESI ホイールに、Pirelli 製 Diablo SBK スリックタイヤ (F: 120/70, R: 200/65 サイズ、フロント SC-1 コンパウンド、リア SC-X コンパウンド) を装着。ホイール重量は標準品と比べ約 2kg の軽量化を実現しています。

新型アプリリア RSV4 XTrenta のカラーリングは、ロレンツォ・サヴァドーリがオーストリア GP に参戦した際に使用したグラフィックと同じく、現在 54 の世界タイトルを保有し、モーターサイクルスポーツ界屈指の受賞歴を誇るアプリリアが、1992 年の WGP125cc クラスで初の世界タイトルを獲得したときに使用していたカラーリングを、現代的に解釈したものです。

#### [価格及び申込方法]

100 台限定のアプリリア RSV4 XTrenta は、factoryworks.apilia.com によるオンライン予約のみの受付を開始しています。価格は **50,000 ユーロ** (税抜き) で、アプリリアレーシングから直接アプリリアレーシング本社にて納車されます。一部の購入者には、アプリリアレーシングでの車両の受け渡しと同時に、ノアーレのレーシング部門を見学できる機会が与えられます。さらにシリアルナンバー付き車両と共に、**専用バイクカバー&マット**が付属されます。

RSV4 XTrenta は、プロダクションバイクの選手権でのトップレベルを目指す方や、サーキットでのライディングに最適な性能の RSV4、Tuono V4 をお望みの方に向け、レーシングバイクを開発したのと同じ技術を提供する、アプリリアレーシングの世界で唯一のプログラム「ファクトリーワークスプログラム」の一環で誕生したモデルです。



◇RSV4 XTrenta 詳細ページ(英語):

<https://factoryworks.aprilia.com/en-GB/full-bike/aprilia-rsv4-xtrenta>

◇お客様お問い合わせ先: ピアaggioコール 03-3453-3903

◇報道関係者お問い合わせ先:

ピアaggioグループジャパン株式会社

〒108-0073 東京都港区芝 2-12-10 タカナミビル 1 階

PR マーケティング: ロレンツォ・メンギ

E-Mail [press@piaggio.co.jp](mailto:press@piaggio.co.jp)

代表電話 03-3454-8880 FAX 03-3454-8868